

# 数字で見る町の財政健全度

**余力** (財政力指数) **0.768**

(前年度比 0.007 ポイント下降)

基準財政収入額÷基準財政需要額の3カ年の平均値を用います。  
※ P.5 の折れ線グラフもご覧ください。

**自立力** (自主財源比率) **53.8%**

(前年度比 8.0 ポイント下降)

自主的に収入とすることができるお金の比率で、行政活動の自主性と安定性の尺度とも言えます。

**借金** (公債費比率) **9.9%**

(前年度比 0.2 ポイント上昇)

公債費(町債の元金の返済や利子の支払いなど)の占める割合で、この数値が高くなると他の事業に充てる財源を圧迫することになります。

**弾力** (経常収支比率) **83.6%**

(前年度比 0.7 ポイント上昇)

経常経費を経常一般財源収入の総額で割ったもので、数値が低いほど弾力性があると言えます。

**実質公債費比率** **9.7%**

(前年度比 0.4 ポイント減少)

一般会計が負担する公債費とこれに準じる額の大きさを数値にしたもの。(早期健全化基準は25%、財政再生基準は35%です)

**将来負担比率** **89.0%**

(前年度比 18.6 ポイント減少)

一般会計が将来負担すべき実質的な負債を指標化したもの。(早期健全化基準は350%です)

**実質赤字比率**

一般会計の赤字の程度を指標化したもの。(早期健全化基準は14.07%、財政再生基準は20%です)

**連結実質赤字比率**

すべての会計の赤字・黒字を合算して、地方公共団体としての赤字の程度を指標化したもの。(早期健全化基準は19.07%、財政再生基準は40%です)

**黒字のため、ともに基準値未達**

**資金不足比率**

不足額はなし

公営企業会計の、資金不足額の事業規模に占める割合を示したもので、数値が低いほど健全とされます。



**寄居町の財政は「健全です！」**

## 財政比率

## 健全化判断比率

**教育費 「男衾コミセン、駐車場」**  
**坂本建治** 男衾コミュニティセンターが完成しましたが、駐車場が狭く、大人数の会合の際は路上駐車が多く見受けられます。増設すれば利用者も増えるのではないですか。  
**(答弁)** 公民館活動、コミュニティセンター活動ともに通常は20名程度の利用者が多い状況です。大人数の催しの際は乗り合わせをしたり、農協の施設を借りる等、主催者が工夫してください。



男衾コミュニティセンターの敷地内駐車スペースは、障害者用スペースを含めて40台分です。

# 21年度決算審議 全議員が問う! 町のお金の使いかた …執行はどう答えたか

**衛生費 「がん検診無料クーポン」**  
**佐藤理美** 女性特有のがん検診無料クーポンの効果は町としてどのようになっていますか。

**(答弁)** 子宮頸がん検診は、予定していた人数を上回る受診者数(20歳:10名、25歳:19名、30歳:43名、35歳:59名、40歳:76名)になっていることから、無料クーポン券配布による効果と考えています。また、乳がん検診も予定数を上回りました。命を守るため、今後も受診していただけるよう推進していきます。



**商工費 「資源循環工場Ⅱ期事業」**

**大平久幸** 経済情勢が依然として厳しい状況下、県の資源循環工場Ⅱ期事業の進捗状況と計画内容を伺います。

**(答弁)** 22年度の予算化に向けて、基本設計及び環境影響評価が進められ、具体的な計画推進のため、上下水道や道路整備等について県と協議を進めるとともに、地元協議会と調整を図りながら事業の促進に努めます。

た。今後ともⅡ期事業の計画推進に努めていきます。

**土木費「寄居スマートIC、測量終了」**

**押田秀夫** 寄居パーキング美里・深谷スマートインターチェンジの進捗状況と負担金の割合について伺います。

**(答弁)** 21年度に測量を終了しました。22年度はアクセス道路関係の設計をすることも、推進協議会を設立するよう、準備を進めています。負担金は、国の補助金以外の費用を、1市2町で3分の1ずつ負担しています。

測量業務は美里町が行い、寄居町と深谷市はその費用を含めた負担金として299万円を支出しました。

**土木費「町道127号線今後の進捗」**

**原口昇** 町道127号線(農免道)は、現在進められている(仮称)寄居小川地区道路と男衾ベイシア前交差点より寄居坂本線を東西に結ぶ道路として認識し、ますます重要な道路であると思います。今後の進捗状況を伺います。

**(答弁)** この道路は重要な路線であると認識しており、22年度は説明会等を実施して進めていきます。全長約2500mと長いいため、国の補助制度を活用して進めていきます。

事業対象となる区間は、城南中学校東の関山川付近から国道254号との交差点付近までです。

**土木費「寄居駅南、整備計画は」**

**本間登志子** 寄居駅南地区沿道区画整理型街路事業については、平成20年に地権者等による推進委員会が発足し、事業推進提案書が示され、22年度都市計画決定に向けた事業計画の策定準備が整っていますが、今後について町長の考えを伺います。

**(答弁)** 駅南土地区画整理事業については、検証作業を行う必要があると認識しています。

寄居駅南地区4・7ヘクタールのまちづくりを、土地区画整理の手法により実施するため、町は平成5年から関係地権者への説明会や事業計画の策定を行っています。

**教育費 「男衾中学校の新築移転」**

**石井康二** 寄居町の9つの小中学校の中で、1番古い校舎である男衾中学校の新築移転について伺います。

**(答弁)** 地域住民の方々の意見をふまえて考えたいと思います。また、協議会などをつくって、いろいろな意見を十分出していただいで進めていくのがいいのではないのでしょうか。

## 平成22年度補正予算を可決

※( )内の数字は現行予算に対する増減率です

増額↑補正しました

一般会計 (1回目)	2億644万7000円 (2.0%増)
国民健康保険 <sup>特別会計</sup> (1回目)	323万2000円 (0.1%増)
老人保健 <sup>特別会計</sup> (1回目)	110万4000円 (20.7%増)
後期高齢者医療 <sup>特別会計</sup> (1回目)	496万5000円 (1.7%増)
下水道事業 <sup>特別会計</sup> (1回目)	209万1000円 (0.3%増)
農業集落排水事業 <sup>特別会計</sup> (1回目)	116万5000円 (0.4%増)